

陳情第 4 7 号		受理年月日	令和 7 年 7 月 2 4 日
付託委員会		建設建築委員会	
件名	まち美化や衛生上の観点からガードレール清掃を求める陳情について		
要 旨 2025 年 6 月 24 日にまちづくり整備課へ、陳情者宅から見えるガードレールの裏側の汚染清掃方法を教えていただきたく電話した。市は清掃しないとの返事であったが、陳情者宅へ来訪をお願いしたところ、7 月 11 日に女性職員が現地に来られたが、清掃に否定的な言葉だけで可能な言葉はなかった。そこで、あなたの知識の中だけでなく、写真を撮って持ち帰り、上司らと相談して検討結果を知らせていただくようお願いした。 7 月 22 日に、検討の結果、清掃に家庭用高圧洗浄機（水圧 13 ヘクトパスカルまで）を使ってよい。石けんを使う場合は極力石けん水をこぼさないようにされたい、との回答があった。（回答までに 4 週間） 陳情者は、付近のガードレールの汚れ具合を見てみた。日が当たりにくい場所では表面も裏面も汚染がひどく、汚染されたガードレールの裏側の歩道を歩くことをちゅうちょさせられた。 他の自治体の様子をいくつか調べてみると、いくつかの自治体では、既にガードレール清掃車で清掃し、清掃の前後の写真までウェブにあげているのを見た。市にガードレールの清掃状況を聞いたところ、一度も清掃したことはないと言われた。ガードレールは、単に車による災い対策だけでなく、環境汚染にも配慮して、汚染度合いで環境保全や保健衛生上の観点から、市の責任で清掃するべきではないかと考える。 以上のことから、市は、市の責任で汚染度の高いガードレールから清掃を始めることを求める。			